TOSHIBA
Leading Innovation >>>

dynabook アシストシート

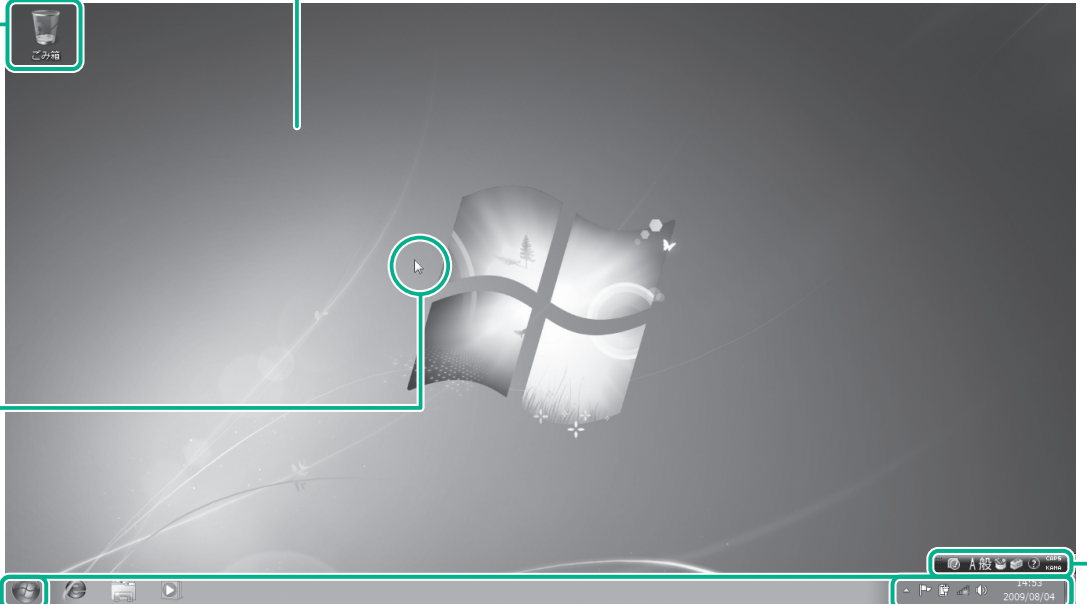
デスクトップ画面とパソコンの終了

デスクトップ画面

（表示例）

アイコン
ファイルやアプリケーションなどを絵で表したものです。ダブルクリックで起動します。

> **ダブルクリックとは**
> タッチパッドやマウスの左ボタンをすばやく2回押すこと

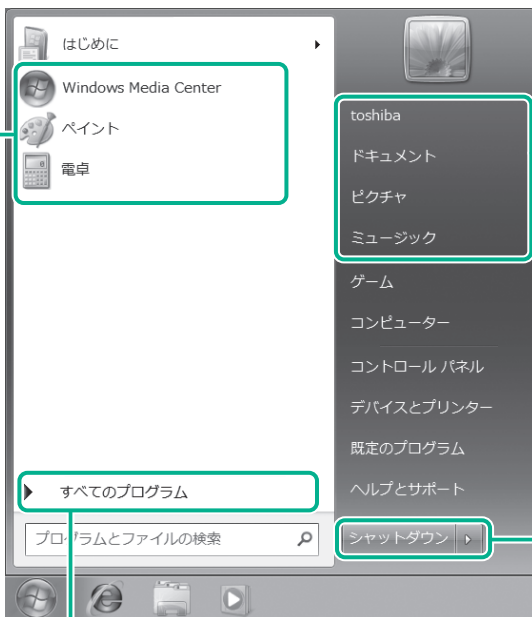
ポインター
タッチパッドやマウスで操作する位置を示します。
パソコンが作業している間は（輪）の形になります。

タスクバー
起動中のアプリケーションをボタン状に表示します。
クリックで切り替えます。

通知領域
メモリカードの挿入やネットワークの接続など、パソコンの状態を示します。

IME（アイエムイー）ツールバー
文字の入力方式を選択できます。

［スタート］メニュー

クリックすると下の画面が表示されます。

（表示例）

保存したファイルなどを開くときにクリックします。

> **クリックとは**
> タッチパッドやマウスの左ボタンを1回押すこと

パソコンの終了
パソコンの電源を切るときにクリックします。

> パソコンの使用を中断するときは、パソコンをスリープにすることもできます。
> スリープ機能の詳細については、『準備しよう』を参照してください。

アプリケーションを起動するときにクリックします。

最近使ったアプリケーションが表示されます。

文字の入力と削除

入力する文字を切り替える

半／全キーを押す

押すごとにIMEツールバーが直接入力と日本語入力に切り替わります。

直接入力
キーボード刻印のアルファベットを入力

日本語入力
キーボードからの入力を日本語に変換

（Office搭載モデルの表示例）

文字を入力する

1. **読み（例：HANA）を入力する**
2. **SPACE（スペース）キーを押す**
   漢字に変換されます。

1度で目的の漢字に変換されなかった場合は、もう1度SPACEキーを押すと候補の一覧が表示されます。
SPACEまたは↑↓キーで選択してください。

3. **ENTER（エンター）キーを押す**

■記号の入力

記号のなかには読みを入力してSPACEキーを押すと変換できるものもあります。

記号	読み
～	から
○◎●	まる
■◆◇	しかく
☆★	ほし
※	こめ
↑↓←→	やじるし
【】《》『』	かっこ

記号	読み
〒	ゆうびん
々 〃	おなじ
ヶ	け
×	ばつ／かける
÷	わる
①②③	いち、に、さん
Ⅰ Ⅱ Ⅲ	

文字を削除する

【カーソルの左側の文字を削除するとき】
BACKSPACE（バックスペース）キーを押す

【カーソルの右側の文字を削除するとき】
DEL（デリート）キーを押す

詳しい操作は…

文字の入力やインターネットの使いかたなどの基本操作は、「パソコンで見るマニュアル」で紹介しています。

デスクトップ上の［おたすけナビ］（ おたすけナビ）をダブルクリック
→［パソコンで見るマニュアル］タブをクリック

ローマ字入力一覧表

あ	い	う	え	お	
a	i	u	e	o	
か	き	く	け	こ	
ka	ki	ku	ke	ko	
さ	し	す	せ	そ	
sa	si	su	se	so	
た	ち	つ	て	と	
ta	ti	tu	te	to	
な	に	ぬ	ね	の	
na	ni	nu	ne	no	
は	ひ	ふ	へ	ほ	
ha	hi	hu	he	ho	
ま	み	む	め	も	
ma	mi	mu	me	mo	
や		ゆ		よ	
ya		yu		yo	
ら	り	る	れ	ろ	
ra	ri	ru	re	ro	
わ	ゐ	ヴ	ゑ	を	ん
wa	wi※1	vu※1	we※1	wo	nn／n※2

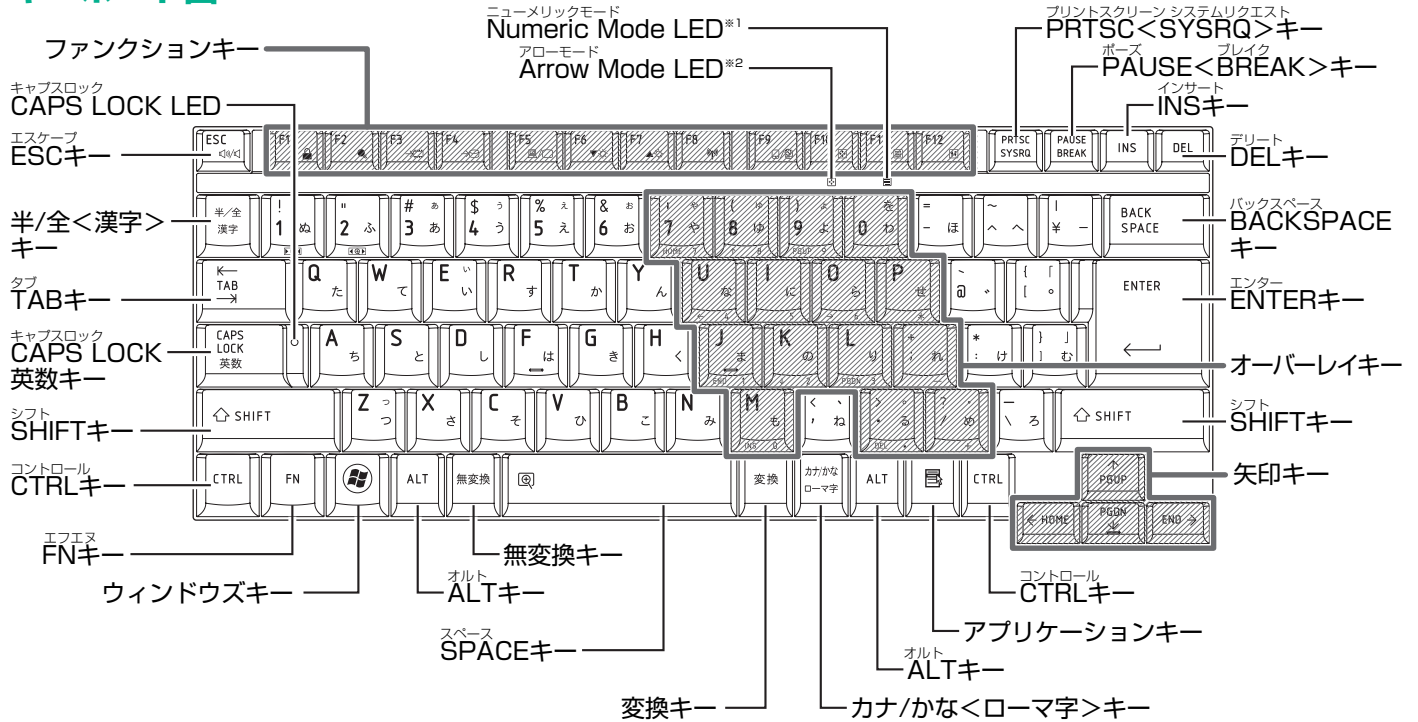
が	ぎ	ぐ	げ	ご
ga	gi	gu	ge	go
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
za	ji	zu	ze	zo
だ	ぢ	づ	で	ど
da	di	du	de	do
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ba	bi	bu	be	bo
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
pa	pi	pu	pe	po

■小さい文字

ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
la	li	lu	le	lo
		っ		
		ltu※3		
ゃ		ゅ		ょ
lya		lyu		lyo

※1 キーボードで入力した後、変換してください。
※2 nに続けて子音（k、s、t、nなど）が入力されると「ん」になります。
※3 通常は後ろの子音を2つ続けて入力します。
例「いった」→itta

キーボード

キーボード図

※1　機種によっては、F11キー内にある場合があります。
※2　機種によっては、F10キー内にある場合があります。
＊機種によっては、印字が異なる場合があります。キーについては、《パソコンで見るマニュアル - パソコンの設定》を参照してください。

FNキーを使った特殊機能キー

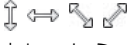
キー	内容
FN＋ESC	スピーカーのミュート（消音）
FN＋SPACE	本体液晶ディスプレイの解像度切替え
FN＋F1	インスタントセキュリティ機能
FN＋F2	電源プランの設定
FN＋F3	スリープ機能の実行
FN＋F4	休止状態の実行
FN＋F5	表示装置の切替え
FN＋F6	本体液晶ディスプレイの輝度を下げる
FN＋F7	本体液晶ディスプレイの輝度を上げる
FN＋F8	無線通信機能のオン／オフ機能

キー	内容
FN＋F9	タッチパッドオン／オフ機能
FN＋F10	オーバーレイ機能（アロー状態）
FN＋F11	オーバーレイ機能（数字ロック状態）
FN＋F12	スクロールロック状態
FN＋↑	前のページに移動
FN＋↓	次のページに移動
FN＋←	行または文書の最初に移動
FN＋→	行または文書の最後に移動
FN＋1	画面やアイコンなどの縮小
FN＋2	画面やアイコンなどの拡大

＊機種により、実行できる機能が異なる場合があります。詳しくは、《パソコンで見るマニュアル - パソコンの設定》を参照してください。

キーシフトインジケーターの切替え

各インジケーターの役割と切替え方法は、次のとおりです。それぞれの状態がオンになっているとき、LEDが点灯します。

キーシフトインジケーター	切替えキー	文字入力の状態
CAPS LOCK LED	SHIFT＋CAPS LOCK 英数	文字キーで英字の大文字が入力できる（大文字ロック状態）
Arrow Mode LED	FN＋F10	オーバーレイキーで、キーの前面左側に印刷されたカーソル制御ができる（アロー状態）
Numeric Mode LED	FN＋F11	オーバーレイキーで、キーの前面右側に印刷された数字などの文字入力ができる（数字ロック状態）

解除するには、切替えキーをもう1度押してLEDを消灯します。すべてのキーを大文字ロック状態で使用する場合は、アロー状態と数字ロック状態は解除してください。

ウィンドウの操作

移動する

ポインターをウィンドウの上のほうにあわせ、ドラッグアンドドロップします。

大きさを変える

ポインターを境界線にあわせ、↕ ⇔ ⤡ ⤢ の形に変わったら、ドラッグアンドドロップします。

ドラッグアンドドロップとは

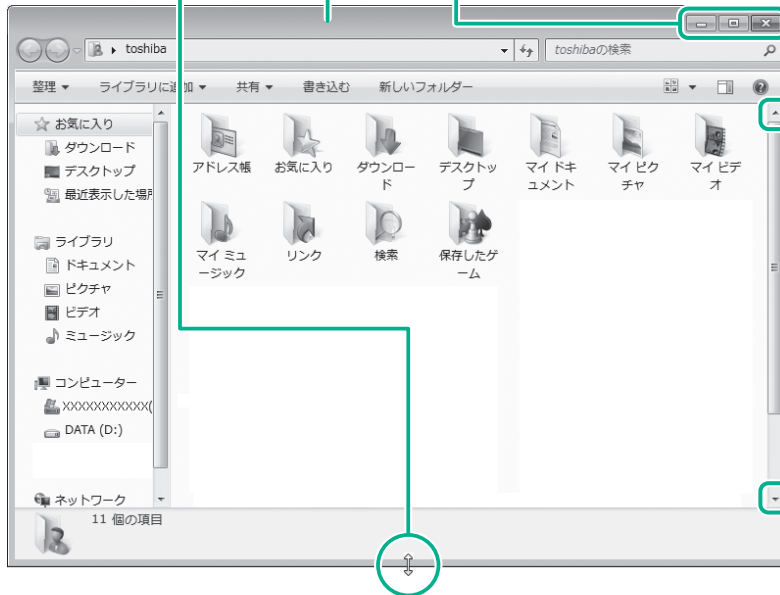
■タッチパッドの場合
左ボタンを押したまま別の指をタッチパッド上で動かし、目的の位置で左ボタンをはなすこと

■マウスの場合
左ボタンを押したままマウスを動かし、目的の位置で左ボタンをはなすこと

最小化する／最大化する／閉じる

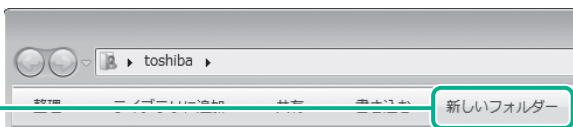
(最小化)……タスクバーにタイトルのみ表示します。
(最大化)……デスクトップ画面全体に表示します。
のときは、元のサイズに戻ります。
(閉じる)……画面を閉じるまたはアプリケーションを終了します。

スクロールする

ボタンやボタンをクリックします。

フォルダーを作る／コピーする

ここでは個人用フォルダー（toshiba）に新しいフォルダーを作る方法とフォルダーをコピーする方法を説明します。

フォルダーを作る

1. ［スタート］ボタン（ ）→［toshiba］をクリック
2. ［新しいフォルダー］をクリック

3. フォルダー名を入力

4. ENTER キーを押す

＊アシストシートで使用している画面は、ご利用のモデルや搭載されているシステムの種類により、実際の表示とは異なる場合があります。

フォルダーをコピーする

1. ［スタート］ボタン（ ）→［toshiba］をクリック
2. コピーするフォルダーをクリック
3. ［整理］→［コピー］をクリック

4. コピー先のフォルダーを開く
5. ［整理］→［貼り付け］をクリック

本書は植物性大豆油インキを使用しております。
本書は再生紙を使用しております。
GX1C000Q8110　2009.8　Printed in China